

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
一般教養		写真コミュニケーション学科 ／1年	2025／後期	講義
授業時間	回数	単位数	必須・選択	担当教員
70分	13回	1単位	必須	根岸 正和
授 業 の 概 要				
経済・政治・流通の仕組み説明 業界特有のマナー、ルールを説明				
授業終了時の到達目標				
社会の仕組みをよく理解し、ロールプレイを通じて社会人としてのマナーやコミュニケーション能力を実践し、フィードバックを活かして改善できる。				
教員の略歴				
2002年日本写真映像専門学校営業写真コース卒業。大阪市の「ストーリーテラー株式会社」にて15年間勤務し、婚礼部門統括本部長として全国各地の提携先写真撮影の監修や新規提携先会場の撮影ワークフローや動線の確立、売上管理、新人教育などを担当。撮影に於いては、婚礼スナップ・型物撮影・和装振付などは元より、営業写真にまつわるあらゆる撮影スキルがある。技能検定一級写真技能士保有。				
回	テ ー マ	内 容		
1	ガイダンス	就活の流れの説明		
2	社会人一年目	社会人1年目に求められる事柄を説明		
3	売上・利益について	会社の根幹である売上や利益構造について説明		
4	給与明細の見方について	給与明細の見方を説明する		
5	冠婚葬祭について	冠婚葬祭時のマナーを説明		
6	電話応対について	電話応対のロールプレイングを行う		
7～8	履歴書の書き方	履歴書の書き方について説明を行う		
9	面接練習の説明	面接練習を行うにあたって説明を行う		
10～12	面接練習	面接練習を行う		
13	まとめ	総括		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
適宜プリント配布		出席率 授業態度 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
ビジネスマナー		写真コミュニケーション学科 ／1年	2025／後期	講義
授業時間	回数	単位数	必須・選択	担当教員
70分	6回	1単位	必須	綿谷佳世子
授 業 の 概 要				
就職活動に向けての、マナー及び面接指導 社会人として最低限必要な常識とマナーに対する指導				
授業終了時の到達目標				
授業内のグループワークやロールプレイを通じて、就職活動に必要な基本的なマナー（面接での自己PR）を实践でき、社会人としてのビジネスマナー（挨拶、服装）を適切に行える。				
教員の略歴				実務経験 有
ホテル料理飲料部マネージャー(6年) ホテル料理飲料部リテールマネージャー(8年)				
回	テ ー マ	内 容		
1. 2	ファーストコンタクト	挨拶の基本や第一印象の影響		
3. 4	就活における初動	オフィスカジュアルの基本、履歴書作成準備		
5. 6	履歴書作成	履歴書における自己PR作成		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
適宜プリント配布		出席率／授業態度 小テスト 実技試験 定期試験	10.0% 10.0% 20.0% 60.0%	

科目名		学科／学年	年度／時期	授業形態
写真史		写真コミュニケーション学科 ／1年	2025／通年	講義
授業時間	回数	単位数	必須・選択	担当教員
70分	13回	2単位	必須	田中 一泉
授業の概要				
世界の変化に写真家たちがどのように呼応し、写真を残してきたのか。主観と客観的な観点から各時代を深掘りすることで、広い意味での写真の役割を知り、多様な現代を主体的に生きる写真のプロとしての自覚と資質を養う。				
授業終了時の到達目標				
写真史の展開を、国際環境や世界史と関連付け、現代の諸課題に関連づけながら考察できる。				
教員の略歴				
写真業界とファッション業界での経験を元に作品を制作。2020 「箱に終う。」 solo exhibition in bouclettes(大阪) 2021 √Plant First Exhibition in 高瀬川・四季 Air(京都)2022 √Plant Second Exhibition in Fuji Film Imaging Plaza 出展(大阪)2023 BEYOND THE AGES / PORTRAIT Sansiao Gallery(東京)				
回	テーマ	内 容		
1	写真黎明期/写真術の発見/日本への渡来	写真術開発とその周辺の文化史・技術史・人類史を概観する。		
2	写真黎明期2/絵画的主義/自然主義/近代の幕開け	絵画的主義/自然主義/近代周辺の文化史・技術史・人類史を概観する。		
3	新興写真/life/f64	新興写真/life/f64//第二次世界大戦周辺の文化史・技術史・人類史を概観する。		
4	マグナム/報道写真	マグナム/報道写真周辺の文化史・技術史・人類史を概観する。		
5	ニューカラーとウォーホル	ニューカラーとウォーホル周辺の文化史・技術史・人類史を概観する。		
6	ニュードキュメンタリー	ニュードキュメンタリー周辺の文化史・技術史・人類史を概観する。		
7	日本の戦前と戦後	日本の戦前と戦後周辺の文化史・技術史・人類史を概観する。		
8	VIVO/PROVOKE/荒木・石内・深瀬・ガリーフォト	VIVO/PROVOKE/荒木・石内・深瀬・ガリーフォトとその周辺の文化史・技術史・人類史を概観する。		
9	2000～2010/2010以降の写真①	2000～2010/2010以降の写真その周辺の文化史・技術史・人類史を概観する①		
10	2000～2010/2010以降の写真②	2000～2010/2010以降の写真その周辺の文化史・技術史・人類史を概観する②		
11	2000～2010/2010以降の写真③	2000～2010/2010以降の写真その周辺の文化史・技術史・人類史を概観する③		
12	2000～2010/2010以降の写真④	2000～2010/2010以降の写真その周辺の文化史・技術史・人類史を概観する④		
13	試験	授業の趣旨を正しく把握・理解しているか、自身の見解を提示できるようにになっているかの試験。		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率	20.0%	
		授業態度	40.0%	
		課題・レポート	40.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
写真基礎講座		写真コミュニケーション学科 ／1年	2025／通年	講義
授業時間	回数	単位数	必須・選択	担当教員
70分	52回	4単位	必須	根岸 正和
授 業 の 概 要				
写真の基本的な知識を強化。それに沿った演習を行い学生の技術力を上げる。現社会に沿った写真界に通ずる演習を行う。また、フォトマスター検定試験の受験準備も兼ねる。				
授業終了時の到達目標				
・カメラの仕組みや基本的な操作方法を理解し、適切な設定で撮影できる。 ・カメラの設定を状況に応じて適切に変更し、撮影条件に合った写真が撮れるようになる。				
教員の略歴				実務経験 有
2002年日本写真映像専門学校営業写真コース卒業。大阪市の「ストーリーテラー株式会社」にて15年間勤務し、婚礼部門統括本部長として全国各地の提携先写真撮影の監修や新規提携先会場の撮影ワークフローや動線の確立、売上管理、新人教育などを担当。撮影に於いては、婚礼スナップ・型物撮影・和装振付などは元より、営業写真にまつわるあらゆる撮影スキルがある。技能検定一級写真技能士保有。				
回	テ ー マ	内 容		
1. 2	露出・AFについて（シャッター・AF）	露出・AFについて解説		
3. 4	露出・撮影モードについて（絞り/感度/AV/TVなど）	露出・撮影モードについて解説		
5. 6	小テスト・露出計・測光方式・ホワイトバランス	露出計・測光方式・ホワイトバランスについて解説		
7. 8	小テスト・シャッターの種類・ファインダーの種類	シャッターの種類、ファインダーの種類について解説		
9. 10	歪みについて	歪みについて解説		
11. 1 2	小テスト・コンティニユアスAFについて	コンティニユアスAFについて解説		
13. 1 4	小テスト・バルブ撮影・多重露出について	バルブ撮影、多重露出について解説		
15. 1 6	フィルターについて	フィルターについて解説		
17. 1 8	フォトマスター対策（過去問）	フォトマスター検定試験の対策を行う		
19. 2 0	中間テスト	中間テストを行い、習熟度合いの確認を行う		
21. 2 2	ストロボについて	ストロボについて解説を行う		
23. 2 4	マクロレンズについて	マクロレンズについて解説を行う		
25. 2 6	期末試験	期末テストを行い、習熟度合いの確認を行う		
27- 38	フォトマスター対策（過去問）	フォトマスター検定試験の対策を行う		
39- 44	技能検定対策	技能検定試験に向けた対策を行う		
45- 52	学年末課題制作	学年末課題制作に向けた制作を行う		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
適宜プリント配布		出席率 授業態度 試験	20. 0% 20. 0% 60. 0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
プレゼンテーション		写真コミュニケーション学科 ／1年	2025／通年	講義
授業時間	回数	単位数	必須・選択	担当教員
70分	78回	5単位	必須	井上 雄心・東方 結香
授 業 の 概 要				
【フォトコミュニケーション】自己課題発見力、プロになる覚悟、製作者としての責任を身につける 【フォトデッサン】デッサンを通じて、光の当たり方、影の描き方を意識する。ラフスケッチを描けるようにすることで、ディレクション力を高める 【色彩構成】平面構成、色彩構成を高める 【フォトディレクション】ポスター制作、アイディアの構築、整理力、ブレインストーミングの進め方				
授業終了時の到達目標				
・ フォトコミュニケーションとデッサンを通じて、写真作品で光と影の表現を可視化することができる。				
教員の略歴				実務経験 有
大阪出身。COMMUNICATION WORKS設立。				
回	テ ー マ	内 容		
1-5	デッサン	授業概要説明・写真創作心構え / グレースケール・濃淡を理解する		
6-10	デッサン	照明による被写体への光・影を見る / 課題合評2作品		
11-15	色彩構成	春・夏・秋・冬をトータルカラーで表現 / 課題合評2作品		
16-20	色彩構成	老・若・男・女をトータルカラーで表現 / 課題合評2作品		
21-25	色彩構成	未来・過去をトータルカラーで表現 / 課題合評2作品		
26-30	校外実習	天王寺動物園ロケ撮影		
31-35	フォトディレクション	ポスター制作・進め方 / 課題合評2作品		
36-45	フォトディレクション	ポスター制作 ブレスト / 課題合評2作品		
46-58	フォトディレクション	ポスター制作 ブレスト / 課題合評2作品		
59-63	フォトディレクション	ポスター制作 ブレスト / ポスター制作合評		
64-68	校外実習	大山崎山荘		
69-73	まとめ	質問・アンケート / 課題合評2作品		
74-78	まとめ	入賞者作品返却		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
適宜プリント配布		出席率 授業態度 課題・レポート	30.0% 20.0% 50.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
デジタル基礎		写真コミュニケーション学科 ／1年	2025／通年	講義
授業時間	回数	単位数	必須・選択	担当教員
70分	45回	3単位	必須	木畑友加里/北義昭
授 業 の 概 要				
フォトショップの基本操作、撮影したRAWデータの現像方法を理解し、作品制作に役立つ技術を身につける。				
授業終了時の到達目標				
・画像処理ソフトを使い、基本的な補正、合成、レタッチを行った写真作品を制作できる。 ・基本操作を正確に行い、意図したビジュアルを作成することができる。				
教員の略歴				実務経験 有
・木畑友加里 大阪出身。2011年日本写真映像専門学校卒業。卒業後、東京のスタジオでレタッチャー勤務を経て独立。現在は拠点を大阪に移し、フリーランスとして活動中。・北義昭 大阪府出身。1988年日本写真映像専門学校卒業。個展：2003年「Animals」ギャラリーイシス、2010年「Primal Mement」他多数。グループ展「Worldwide @YoungPortfolio」清里フォトミュージアム他多数。				
回	テ ー マ	内 容		
1	はじめに【木畑】	自己紹介、ソフトの基本設定		
2～3	基本操作①②	ツール全般・RAW現像		
4～6	基本操作③④⑤	テキスト・切り抜き・合成		
7～8	応用①②	名刺作成		
9	課題合評	夏休み課題合評		
10～11	応用①②	肌修正レタッチ・背景処理		
12～13	応用③④	学年末作品レタッチ		
14	はじめに【北】	自己紹介、作品紹介		
15	RAW現像処理	モノクロ写真 データの作り方		
16	モノクロ写真	綺麗な階調でのプリント方法		
17	モノクロ写真	プリント実習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
適宜プリント配布		出席率 授業態度 課題・レポート	20.0% 40.0% 40.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
写真表現講座		写真コミュニケーション学科 ／1年	2025／前期	講義
授業時間	回数	単位数	必須・選択	担当教員
70分	26回	2単位	必須	田中 一泉
授 業 の 概 要				
見せる側と見る側の目的によって写真の伝達内容が変化するため注意すべき点が多い。様々な技法と技術に触れながら人に伝えるとはどう言うことなのか、良い写真とは何なのかを学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
作者が感覚する内容を写真を通じて第三者に伝える事が出来る。				
教員の略歴				実務経験 有
写真業界とファッション業界での経験を元に作品を制作。2020 「箱に終う。」 solo exhibition in bouclettes(大阪) 2021 √Plant First Exhibition in 高瀬川・四季 Air(京都)2022 √Plant Second Exhibition in Fuji Film Imaging Plaza 出展(大阪)2023 BEYOND THE AGES / PORTRAIT Sansiao Gallery(東京)				
	テ ー マ	内 容		
1-3	写真制作における考え方・講座の課題発表	様々な作品を元に制作における重要な要素を学ぶ		
4-6	組み写真の特性と写真セレクトのポイント	組み写真の特性と重要な要素を学ぶ		
7-9	20枚～40枚の写真構成に関するポイント	群写真の特性と重要な要素を学ぶ		
10-12	中間合評	これまでの授業を元に制作した作品の合評		
13-15	課題制作	前回の反省点を踏まえて、作品のブラッシュアップを作成する		
16-18	中間合評	制作した作品の合評		
19-23	課題制作	前回の反省点を踏まえて、作品のブラッシュアップを作成する		
24-26	最終合評	制作した作品の合評		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
適宜プリント配布		出席率 授業態度 課題・レポート	20.0% 20.0% 60.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
写真集講座		写真コミュニケーション学科 ／1年	2025／前期	講義
授業時間	回数	単位数	必須・選択	担当教員
70分	26回	2単位	必須	東方 結香
授 業 の 概 要				
様々な写真ジャンルや技法、視覚文化に触れることで、作品制作の幅を広げ、より深い創造性を養う。 また、資料の収集・整理・分析を通じて、アイデアの練り直しや新たな視点を見つける力を育成。				
授業終了時の到達目標				
・様々な写真資料を収集し、スクラップブックに学んだ内容をまとめて可視化している。 ・自身の視点で選んだ資料の作品意図や技法が分かりやすく整理されている。				
教員の略歴				実務経験 有
都内レンタルスタジオにてスタジオマンとして勤務。 現在はブライダルの前撮りや家族写真を中心に撮影を行なっている。				
回	テ ー マ	内 容		
1. 2	ガイダンス	スクラップブック制作のガイダンス/材料集め説明		
3. 4	収集	資料・素材集め		
5. 6	ブック整理	スクラップブック制作（セレクト・切り貼り）		
7. 8	収集	資料・素材集め		
9. 10	ブック整理	スクラップブック制作（セレクト・切り貼り）		
11. 1 2	収集	資料・素材集め		
13. 1 4	ブック整理	スクラップブック制作（セレクト・切り貼り）		
15. 1 6	収集	資料・素材集め		
17. 1 8	ブック整理	スクラップブック制作（セレクト・切り貼り）		
19. 2 0	収集	資料・素材集め		
21. 2 2	ブック整理	スクラップブック制作（セレクト・切り貼り）		
23. 2 4	ブック整理	最終の仕上げ作業		
25. 2 6	まとめ	合評		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 授業態度 課題・レポート	20. 0% 30. 0% 50. 0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
写真制作講座		写真コミュニケーション学科 ／1年	2025／前期	講義
授業時間	回数	単位数	必須・選択	担当教員
70分	26回	2単位	必須	東方 結香
授 業 の 概 要				
独自の視点やスタイルを反映させ、表現の幅を広げるための再撮影や新しい作品の制作に取り組み、自身の作品制作からポートフォリオ制作につなげる。				
授業終了時の到達目標				
過去作品の再撮影や新しいテーマを設定し、自身の視点やスタイルが表現された作品を制作し、その独自性が作品から感じ取れる。それらの作品をポートフォリオにまとめて完成させる。				
教員の略歴				実務経験 有
都内レンタルスタジオにてスタジオマンとして勤務。 現在はブライダルの前撮りや家族写真を中心に撮影を行なっている。				
回	テ ー マ	内 容		
1. 2	写真セレクト作業	現時点での作品をまとめる		
3. 4	ブラッシュアップ	過去作品の再撮影など		
5. 6	ブラッシュアップ	過去作品の再撮影など		
7. 8	撮影計画	ポートフォリオ制作に向けた撮影計画を立てる（準備等）		
9-11	自主作品制作①	撮影計画をもとに作品撮影		
12-14	自主作品制作②	撮影計画をもとに作品撮影		
15-17	自主作品制作③	撮影計画をもとに作品撮影		
18-20	自主作品制作④	撮影計画をもとに作品撮影		
21. 22	レイアウト組み	ポートフォリオに入れる作品の選別 / ページレイアウト組み		
23. 24	プリント作業	ポートフォリオ用のプリント作業		
25. 26	プリント作業	ポートフォリオ用のプリント作業		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 授業態度 課題・レポート	20.0% 20.0% 60.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
デザイン基礎		写真コミュニケーション学科 ／1年	2025／前期	講義
授業時間	回数	単位数	必須・選択	担当教員
70分	27回	2単位	必須	森本 優奈
授 業 の 概 要				
平面構成原理とデザインにおける基本をベースにレイアウトの基本的なルールを学習し、理解のための練習課題を行う。 キーワード：比例・シンメトリー・余白・バランス・割合・グリッドシステム・面構成・トリミング・調和				
授業終了時の到達目標				
・デザインの基本的なルールを理解し、色彩・構図法などを必要とする制作に対して適切に適用した作品を制作できる ・デザインにおける重要な要素を正しく使いこなし、視覚的に調和の取れたレイアウトを作成できる。 ・現在流通している芸術、アート作品、デザイン、カルチャーを考察し、個人の制作に新たな視点や可能性を加えることができる。				
教員の略歴				実務経験 有
現在ファッションのイメージカット撮影を中心に活動中。 2022年より上田安子服飾学園スタイリングフォト学科スタイリングフォトコース・ファッショングラフィックコースの講師も兼任。				
回	テ ー マ	内 容		
1-3	ガイダンス	年間目標作成 / つくるについて/近代アート史		
4-6	デザインの基本	構成 / 制作プロセスについて / 視るについて / 空間解説		
7-9	色彩理論	文学・文章・コンセプトを書くについて・言語化・自己と社会 夏休み課題: 架空個展DM作成(次回提出)オリジナルグッズの素材探し		
10-12	エレメント	視覚心理・構成手段について オリジナルグッズ制作 夏休み課題合評		
13-15	年間目標再構成	プリント委託サイトの紹介・素材感について		
16-18	アートについて考える	流行と美しさについて ZINE制作課題カウンセリング(テーマを大まかに決定させる)		
19-21	課題作成カウンセリング	ZINE制作課題作成カウンセリング		
22-24	課題作成	ZINE制作課題作成作業		
25-27	まとめ	ライフデザイン・課題合評		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
適宜プリント配布		出席率 授業態度 課題・レポート	20.0% 20.0% 60.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
大型カメラ講座		写真コミュニケーション学科 ／1年	2025／後期	実習
授業時間	回数	単位数	必須・選択	担当教員
70分	13回	1単位	必須	桑島 秀樹
授 業 の 概 要				
大型カメラの使用方法、グループワークでのオペレーションの重要性を学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
・4×5フィルムカメラの操作を正確に行い、設定を状況に応じて適切に調整できる。 ・役割分担をしっかりと行い、他のメンバーと協力して効率的な撮影ができる。 ・1枚の写真に対して集中し、慎重な計画を立て、限られた枚数と時間の中で正確な撮影を行い、技術的な精度と創造的な表現を兼ね備えた撮影をすることができる。				
教員の略歴				実務経験 有
1964年大阪出身。日本写真専門学校（現：日本写真映像専門学校）卒業。「APA 日本広告写真家協会 APA2000」グランプリ、「エプソンイメージングコンテスト」審査委員長賞受賞				
回	テ ー マ	内 容		
1-3	基礎講座	大型カメラの説明・セッティング方法		
4-7	基本操作	大型カメラ用のフィルム装填作業		
8-10	実践撮影	大型カメラでの撮影①		
11-13	実践撮影	大型カメラでの撮影②		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
適宜プリント配布		出席率 授業態度 課題・レポート 実習・実技評価	20.0% 20.0% 30.0% 30.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
写真作品制作		写真コミュニケーション学科 ／1年	2025／通年	実習
授業時間	回数	単位数	必須・選択	担当教員
70分	105回	7単位	必須	東方 結香
授 業 の 概 要				
考察、撮影、セレクト、編集の全てのプロセスを作品制作を通して実践的に学ぶ。 意見交換を行い、フィードバックを通じて自己改善を図る。				
授業終了時の到達目標				
・時間内で撮影、編集を行い、テーマに適した表現の元、クオリティの高い作品を完成させることができる。 ・フィードバックを受け入れ、作品の向上点を見つけて次の制作に活かすことができる。				
教員の略歴				実務経験 有
都内レンタルスタジオにてスタジオマンとして勤務。 現在はブライダルの前撮りや家族写真を中心に撮影を行なっている。				
回	テ ー マ	内 容		
1-5	課題制作・合評	テーマに沿った作品制作、合評を行う		
6-10	課題制作・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
11-15	課題制作・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
16-20	課題制作・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
21-25	課題制作・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
26-30	課題制作・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
31-35	課題制作・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
36-40	課題制作・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
41-45	課題制作・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
46-50	課題制作・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
51-55	課題制作「校内展」に向けて・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
56-60	課題制作・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
61-65	課題制作・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
66-70	課題制作・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
71-75	課題制作・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
76-80	課題制作・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
81-85	課題制作・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
86-90	課題制作・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
91-95	課題制作・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
96-100	課題制作・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
101-105	課題制作・合評	テーマに沿った撮影をして、合評を行う		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 授業態度 実習・実技評価	20.0% 40.0% 40.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
暗室ワーク		写真コミュニケーション学科 ／1年	2025／通年	講義
授業時間	回数	単位数	必須・選択	担当教員
70分	30回	2単位	必須	山本 幹夫／功巳
授 業 の 概 要				
フィルムカメラの使用方法。暗室での現像過程。光と影を見る。				
授業終了時の到達目標				
・フィルムカメラの基本的な扱いを正確に行える。 ・暗室での現像手順を理解し、現像からプリントまでの一連の作業を行うことができる。 ・作業中に必要な注意点を守り、仕上がりの精度を高めることができる。				
教員の略歴				実務経験 有
1993年、写真スタジオ「スタジオマイク」設立。広告写真を中心に自身の作品制作も行なっている。 日本広告写真化協会会員				
回	テ ー マ	内 容		
1-3	撮影実習	フィルムカメラを用いての撮影実習		
4-6	フォトグラム	フォトグラム実習		
7-9	フィルム現像	暗室にてフィルム現像		
10-12	コンタクトプリント	コンタクトプリント実習 / 引き伸ばし機の使い方		
13-15	プリント実習	キャビネットサイズのプリントワーク		
16-18	プリント合評	合評		
19-21	プリント実習	暗室にてフィルム現像		
22-24	コンタクトプリント	コンタクトプリント実習		
25-27	プリント実習	四つ切りサイズのプリントワーク		
28-30	サイアノプリント	サイアノプリント説明 / プリント実習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 授業態度 課題・レポート	30.0% 30.0% 40.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
スタジオワーク		写真コミュニケーション学科 ／1年	2025／通年	実習
授業時間	回数	単位数	必須・選択	担当教員
70分	50回	4単位	必須	東方 結香・土屋 宏樹
授 業 の 概 要				
グループワークで人物や商品撮影を行い、意図したイメージに合ったライティングが組める。				
授業終了時の到達目標				
・ストロボを効果的に使い、被写体に適したライティングを施した作品を制作できる。 ・応用的なライティングを研究し、クオリティの高い作品を制作できる。 ・フィードバックから改善点を見つけ、作品の完成度を高めることができる。				
教員の略歴				実務経験 有
東方結香：都内レンタルスタジオにてスタジオマンとして勤務。 現在はブライダルの前撮りや家族写真を中心に撮影を行なっている。 土屋宏樹：都内レンタルスタジオにてスタジオマンとして数年勤務後、ファッションフォトグラファー福原佑二に師事しその後独立。現在もポートレートを中心に様々な被写体に対してスタジオ撮影並びにロケ撮影とジャンル問わず撮影を行なっている。				
回	テ ー マ	内 容		
1-3	人物撮影における基礎ライティング	レンブラント・バタフライ・ループ・スプリット		
4-6	光質・光向について	光質・光向（順光・半順光・サイド光・反逆光・逆光・トップ光）		
7-9	人物撮影	一灯ライティング		
10-12	物撮り	商品撮影基礎ライティング（天トレ）		
13-15	人物撮影	雑誌ライティング（模写）		
16-18	物撮り	カバンの中身（俯瞰・パンフォーカス）		
19-21	人物撮影	スローシャッター・前ボケ		
22-24	物撮り	透過物ライティング		
25-27	自由撮影	スタジオ課題撮影		
28-30	テスト	筆記・実技		
11				
12				
13				
14				
15				
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率	20.0%	
		授業態度	40.0%	
		課題・レポート	40.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
写真基礎実習		写真コミュニケーション学科 ／1年	2025／前期	実習
授業時間	回数	単位数	必須・選択	担当教員
70分	39回	3単位	必須	根岸 正和
授 業 の 概 要				
写真の基本的な知識を学び、それに沿った実習を行い学生の技術力を上げる。				
授業終了時の到達目標				
・写真基礎講座で学んだ知識を活かし、実際にカメラを用いて撮影技術を実践できる。 ・被写体に応じた設定で、構図や光の使い方を工夫しながら、クオリティの高い写真を撮影できる。				
教員の略歴				実務経験 有
2002年日本写真映像専門学校営業写真コース卒業。大阪市の「ストーリーテラー株式会社」にて15年間勤務し、婚礼部門統括本部長として全国各地の提携先写真撮影の監修や新規提携先会場の撮影ワークフローや動線の確立、売上管理、新人教育などを担当。撮影に於いては、婚礼スナップ・型物撮影・和装振付などは元より、営業写真にまつわるあらゆる撮影スキルがある。技能検定一級写真技能士保有。				
回	テ ー マ	内 容		
1-3	AFについて	ピントの合わせ方・フォーカスロックについて検証		
4-6	シャッターについて	シャッター速度の技法について検証		
7-9	絞りについて	被写界深度の効果について検証		
10-12	ホワイトバランスについて	ホワイトバランスについての検証		
13-15	露出計について	露出計についての検証（反射光・入射光）		
16-18	撮影モードについて	撮影モード・露出補正についての検証		
19-21	感度について	ISO感度についての検証		
22-24	AFモードの違いについて	AFモードについての検証		
25-27	ストロボについて	クリップオンストロボについての検証		
28-30	フィルターについて	フィルター効果についての検証		
31-33	多重露出について	多重露出撮影の検証		
34-36	焦点距離について	焦点距離の違いについての検証		
37-39	マクロレンズについて	マクロレンズについての検証		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率	20.0%	
		授業態度	20.0%	
		実習・実技評価	60.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
スタイリング実習		写真コミュニケーション学科 ／1年	2025／後期	実習
授業時間	回数	単位数	必須・選択	担当教員
70分	26回	3単位	必須	東方 結香
授 業 の 概 要				
ヴォートレイル ファッション アカデミー（旧名：大阪文化服装学院）とのファッションコラボ撮影実習。 他校学生とコミュニケーションを図り、スタイリストが何をカメラマンに望むのかを理解し提案などを行う。カメラマン、アシスタント共に各役割を全うする。				
授業終了時の到達目標				
実践的な経験を通じて協力し各役割を果たし、撮影の現場で求められるスキルやコミュニケーション力を高め、撮影に取り組むことができる。				
教員の略歴				実務経験 有
都内レンタルスタジオにてスタジオマンとして勤務。 現在はブライダルの前撮りや家族写真を中心に撮影を行なっている。				
回	テ ー マ	内 容		
1-5	打ち合わせ	顔合わせ / ロケハン / スタイリング、撮影についての話し合い		
6-10	テスト撮影	撮影本番に向けての準備		
11-15	本番撮影	各スタイリングのファッション撮影		
16-20	納品作業	セレクト / 編集		
21-26	校内展示用作業	編集・プリント・額装・展示作業		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率	20.0%	
		授業態度	20.0%	
		実習・実技評価	60.0%	